

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 5 月 22 日

青森地方裁判所第 2 民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 6 月 10 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 6 月 17 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 6 月 19 日 午前 10 時 00 分 場 所 青森地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 7 月 9 日 午前 9 時 50 分 場 所 青森地方裁判所第 2 民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 6 月 20 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 6 月 23 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書（ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る。） (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限（民事執行規 則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 5 月 22 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	4,383,000 3,506,400	一括	876,600	58,111	0
1	1,518,000				
2	2,865,000				
備考					



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 青森市大字羽白字沢田 |
| | 地 番 | 5 0 7 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 8 . 3 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青森市大字羽白字沢田 5 0 7 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 5 0 7 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 1 2 0 . 5 5 平方メートル
2 階 8 0 . 3 2 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 4月22日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



11

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 青森市大字羽白字沢田 |
| | 地 番 | 5 0 7 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 8 . 3 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青森市大字羽白字沢田 5 0 7 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 5 0 7 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 1 2 0 . 5 5 平方メートル
2 階 8 0 . 3 2 平方メートル |



令和 7 年 (ケ) 第 2 号
令和 7 年 2 月 13 日受理
令和 7 年 3 月 11 日提出

現況調査報告書

青森地方裁判所

執行官 今 雅 浩

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 青森市大字羽白字沢田 |
| | 地 番 | 5 0 7 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 8 . 3 4 平方メートル |
| | 所有者 | A |
| 2 | 所 在 | 青森市大字羽白字沢田 5 0 7 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 5 0 7 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 1 2 0 . 5 5 平方メートル
2 階 8 0 . 3 2 平方メートル |
| | 共有者 | A 持分 2 分の 1 |
| | 共有者 | B 持分 2 分の 1 |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地(物件 1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☒ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を共有し、占有している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☐ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 1 関係)			
占有範囲		☐ 全部 ☒ 物件2敷地部分	
占有者		☒ 債務者B ☐	
占有状況		☒ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(所有者) ■B(占有者))の陳述/□提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ☒ 使用借権 ☐	
占有開始時期		平成4年4月30日	
最初の	契約日	平成4年4月30日	
契約等	期間	平成4年4月30日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし	
更新の種類別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者 ☐ その他の者()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 1 接面する道路（507-1）は私道で、道路（630-3）は青森市の市道である。
- 2 物件2の2階北側洋室の北西側物入の壁面が一部、外壁からの雨水の浸入により傷んでいる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	(令和7年3月5日に聴取した) 1 私は債務者兼所有者です。物件1は私の単独所有で物件2は私とBとの共有です。物件2のBの所有権につき、地代などはありません無償です。 2 物件2室内でペットを飼っていません。 3 物件2は雨漏りや水回りで傷んでいる箇所はないのですが、雨が横殴りに降ると2階の北側洋室の物入の内壁が濡れてきます。 4 物件1の境界につき近隣とのトラブルはありません。
■ B (債務者兼所有者)	1 私は債務者兼所有者です。物件2は私とAとの共有です。土地の地代はありません。 2 近隣とのトラブルはありませんが、豪雪地帯につき屋根雪の落下で隣家に迷惑をかけないように気を遣っています。 3 本件目的物件につき私達以外の第三者の占有はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

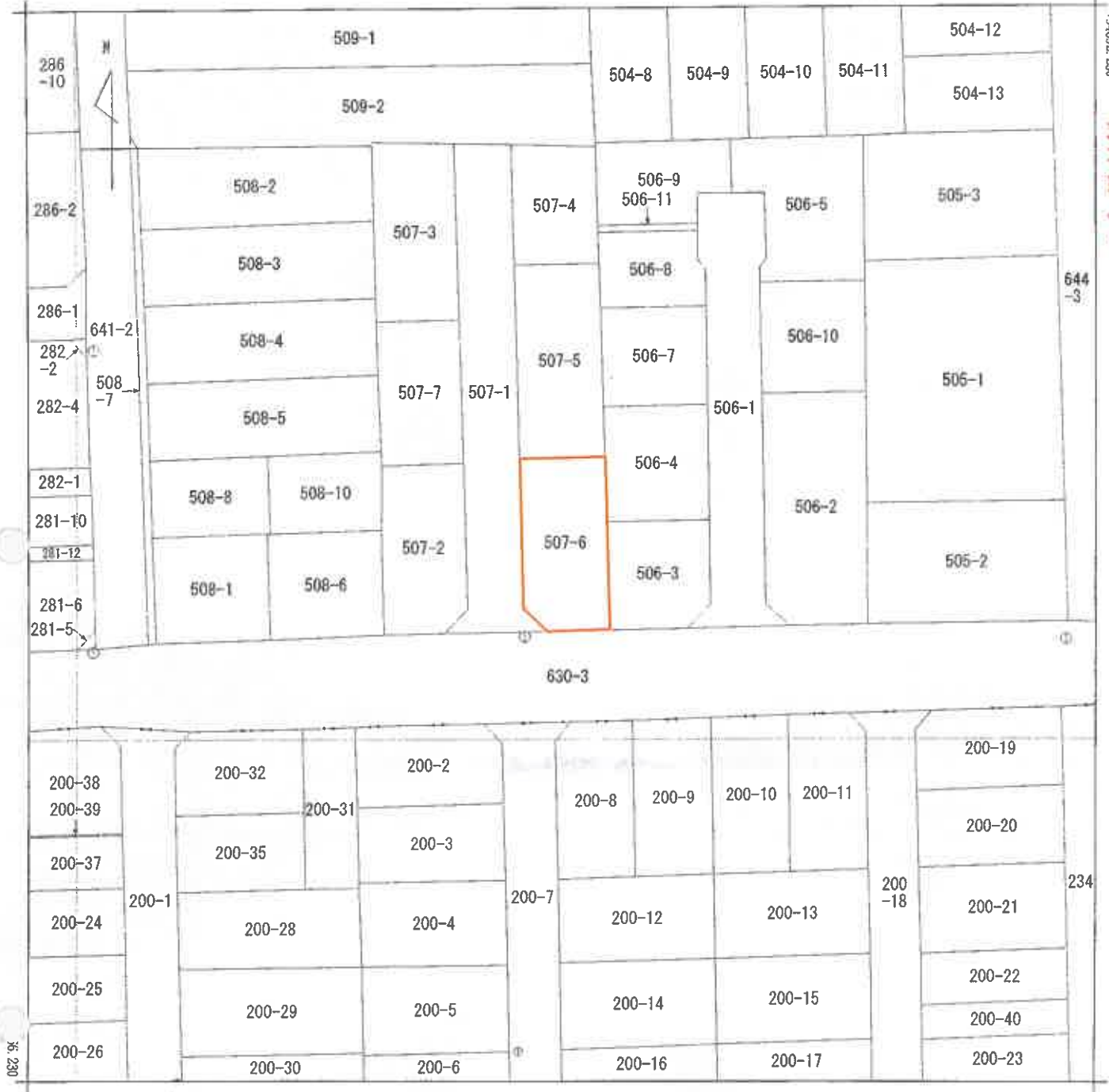
執行官の意見

- 1 本件目的物件の状況は、別紙土地建物位置関係図及び建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 本件目的物件の占有者及び占有状況は、現場の状況及び関係人からの聴取等から2～3枚目記載のとおり認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 2月13日 (木) 15:00-15:10	青森地方法務局	土地建物全部事項証明書等交付申請
7年 2月14日 (金) 13:30-13:40	青森地方法務局	土地建物全部事項証明書等受領
7年 2月17日 (月) : - :	当庁	現況調査期日通知
7年 3月 5日 (水) 10:00-11:10	物件所在地	現場確認、写真撮影、間取り等調査、簡易計測、関係人から占有関係等聴取、評価人同行
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



-12702.962 (座標値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出	大字羽白字沢田
	大字羽白字池上

請求部	所 在		青森市大字羽白字沢田				地 番	507番6			
出力尺	1/500		精 度 区 分	甲三	座標系番号又は記号	X	分類	地図(法第14条第1項)国調法19-5指定		種類	法務局作成地図
作 成 年 月 日	昭和58年2月5日				備 付 年 月 日 (原図)	昭和58年4月1日			補 記 事 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年2月14日
青森地方法務局

請求番号：3-3
(1/1)

登記官

A3 2/3 縮小

公用

鳴謝

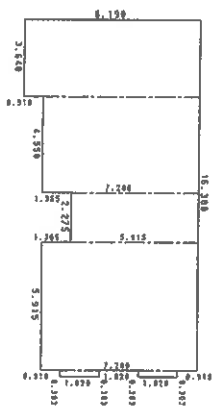
請求番号: 3-4

面圖 剖面圖 階面圖 物階面圖 建各

面図 面図 平面 物階 建各

建築物の所在
青森市大字羽白字沢田507番地6

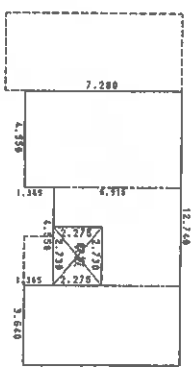
醒 1



求積表

8.190	X	3.640	=	29.811600
7.280	X	4.550	=	33.124000
5.915	X	2.275	=	13.456625
7.280	X	5.915	=	43.061200
1.820	X	0.303	=	0.551660
1.820	X	0.303	=	0.551660

合計	120.556345
床面積	120.55 m ²

2
四

求租表

7.280	X	4.550	=	33.124000
5.915	X	4.550	=	26.913250
7.280	X	3.640	=	26.499200
2.275	X	2.730	=	6.210750

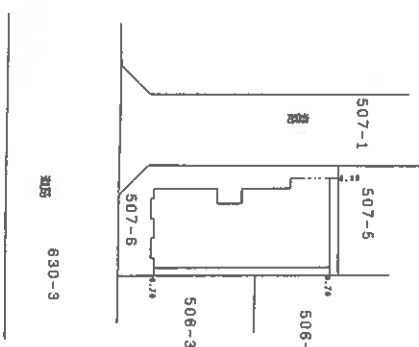
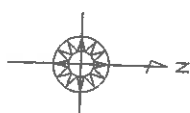
合計	80.325700
床面積	80.32 m ²

(日誌連12)

各爐峰

$$\frac{1}{250}$$

申請人



A3をA4に縮小

土地建物位置関係図

物件番号 1, 2



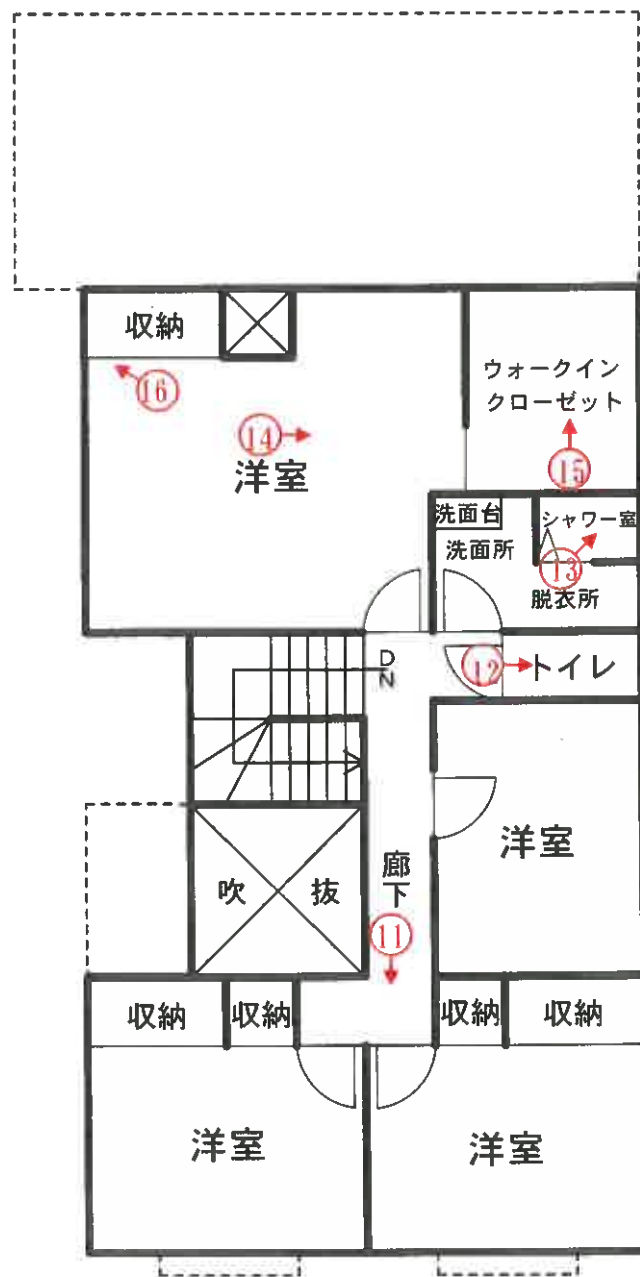
S=1:250



凡例 ♂ 撮影地点・方向

物件番号 2

1 階



写真番号 1



本件目的物件の状況

写真番号 2



物件 1

道路 (507-1)

写真番号 3



物件 2 玄関

写真番号 4



物件 2 浴室

写真番号 5



物件2 1階トイレ

写真番号 6



物件2 1階トイレ

写真番号 7



物件 2 1 階和室

写真番号 8



物件 2 1 階居間

写真番号 9



物件 2 台所

写真番号 10



物件 2 車庫

写真番号 1 1



物件 2 2階廊下から洋室方向

写真番号 1 2



物件 2 2階トイレ

写真番号 1 3



物件 2 2階シャワー室

写真番号 1 4



物件 2 2階洋室

写真番号 1 5



物件 2 2階ウォークインクローゼット

写真番号 1 6



物件 2 2階洋室収納部のクロス剥がれ

令和7年（ケ）第2号
令和7年03月05日現地調査
令和7年03月12日評価

青森地方裁判所 第2民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

久保田 聡

第1 評 価 額

一 括 価 格	
金 4, 3 8 3, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 5 1 8, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 2, 8 6 5, 0 0 0 円

- 1 一括評価は、物件1・2の各不動産について一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	青森市大字羽白字沢田 507番6 宅地 198.34㎡	同左 同左 同左 同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	青森市大字羽白字沢田 507番地6 507番6 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階 120.55㎡ 2階 80.32㎡	同左 同左 同左 同左 同左 同左

第4 目的物件の位置・環境等

○ 物件1（土地）の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	J R 津軽線「油川」駅の南西方・道路距離約1 km (附属資料「1 位置図」参照)	
付 近 の 状 況	当該物件を含む地域は、青森市北西方郊外、中規模一般住宅が建ち並ぶ郊外の住宅地域。 土地利用状況は、画地規模150～300㎡程度の敷地に一般住宅が標準的で、将来とも当分は現状のまま推移していくものと予想される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 指定 60% 指定 200% 指定なし 立地適正化計画(居住誘導区域)
画 地 条 件 (規 模 、 形 状 等)	規 模 形 状 間 口 × 奥 行	198.34㎡ (公簿面積) 長方形 約20.5m × 約10m
接面道路の状況	南側で有効幅員約10mの舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路)と約0.5m高く、西側で有効幅員約6.5mの舗装私道(建築基準法第42条第1項第2号道路)とほぼ等高に接面する角地	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件2建物共有者が所有権(Bについては使用借権(平成4年10月30日占有開始、期間の定めなし))に基づき、物件2の敷地として使用占有している。 (附属資料「3 建物配置図」参照)	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 ガ ス 配 管 下 水 道	あり なし あり(但し、敷地内に引き込まれているが接続していない)
特 記 事 項	津波想定浸水区域(浸水深0.5m～3.0m未満)	

○ 物件2（建物）の概況及び利用状況等

区 分	主である建物 家屋番号 507番6	
建築時期 及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日（登記記載）	平成4年10月30日新築
	経過年数	約32年
	経済的残存耐用年数	約3年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	無落雪工法
	外 壁	サイディング
	内 壁	ビニールクロス貼、石膏ボード張外
	天 井	ビニールクロス貼、石膏ボード張、目透天井外
	床	フローリング、タタミ、コンクリート叩き外
	設 備	電気、給排水、衛生（浄化槽式）。但し、設備の動作確認は行なっていないので、正常に稼働するか否かは不明。
	そ の 他	特になし
床面積（現況）	1階	120.55㎡
	2階	80.32㎡
	延床面積	200.87㎡
	増改築	なし
現況用途等	現況用途	居宅
	間取り	（附属資料「4 建物間取図」参照）
品 等	中位	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	建物共有者が所有権に基づき、居宅として使用占有している。	
特記事項	建物共有者の聴取によると、雨風が強い際、2階北側洋室の収納部分の内壁が濡れてくるとのことである。 外壁に経年による劣化が見られた。 青森市役所建築指導課に調査したところ、当該建物は建築確認を受けているが、完了検査は確認できないとのことである。 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	26,200	1.07	198.34	(1-0.40)	3,336,000

〔総額につき千円未満の端数
金額は四捨五入、以下同〕

ア、標準画地価格（公示価格等からの規準等）

地価調査 青森（県）－25					
地価調査基準地価格	時点修正	標準化補正	地域格差	標準画地価格	
24,100 円/㎡	99.8	100	100		
×	—	×	—	×	÷
	100.0		101		91
26,200 円/㎡					

項 目	物件1	備 考
基準とする地価公 示または県基準地	地価調査 青森（県）－25	
公示価格等	24,100 円/㎡	
価格（基準）時点	令和6年7月1日	
◇時点修正	99.8%	公示価格等の価格時点 から評価日までの推定 変動率である。
◇標準化補正	101%	+1%（方位：北西）
◇地域格差	91%	相乗積による。
街路条件 ▲2%	（幅員等）	格差率については、1%未満 の数値を四捨五入。
交通接近条件 ▲2%	（商業施設等）	
環境条件 ▲5%	（周辺状況等）	

イ、個別的格差率

項 目	物件1	備 考
道路条件	100%	相乗積による。 格差率については、1%未満 の数値を四捨五入。
交通接近条件	100%	
環境条件	100%	
行政的条件	100%	
画地条件	107%	
	（方位+4%、角地+3%）	
個別的格差率	107%	

ウ、地積：登記数量

エ、建付減価：▲40%（建物と敷地との適応の状態等を考慮した。）

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
2	182,000	200.87	0.08	2,925,000

ウ、現価率

経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

物件 番号	経過年数	経済的残存 耐用年数	観察減価及び中古 建物の市場性減価	残価率	現価率
2	32	3	0.30	0.03	0.08

※現価率＝{残価率＋（1－残価率）×（経済的残存耐用年数／（経過年数＋経済的残存耐用年数）}×（1－観察減価率）

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

①土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
1・2	3,336,000	1.00	0.35	法定地上権	1,168,000

イ、土地利用権等の及ぶ範囲： 物件2の土地利用権等の及ぶ範囲は、物件1について全範囲とした。

ウ、土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、土地利用権等割合を本件建付地価格の35%と判断した。

②内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価 格 (円) 土地は1①オ 建物は1②エ ア	土地利用権 等価格の控 除及び加算 (円) 2①エ イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア+イ)×ウ ×エ×オ
1	3,336,000	-1,168,000		(1-0.00)	(1-0.30)	1,518,000
2	2,925,000	+1,168,000	(1-0.00)	(1-0.00)	(1-0.30)	2,865,000
一括価格（合計）						4,383,000

ウ、占有減価修正： 特になし

エ、市場性修正： 特になし

オ、競売市場修正： ▲30%

（「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。）

第6 参考価格資料

地価調査価格（青森（県）－25）

所 在 ・ 地 番：青森市大字羽白字富田39番33

価 格：24,100円/㎡

位 置：JR津軽線「油川」駅の南方約1.1km先に位置

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：209㎡

供給処理施設：上水道、下水道

接 面 街 路：北西側幅員約6.5mの舗装市道に接面

用 途 指 定 等：市街化区域、第1種低層住居専用地域

（建蔽率50%、容積率80%）

地 域 の 概 要：中小規模一般住宅の中に空地もみられる郊外の住宅地域

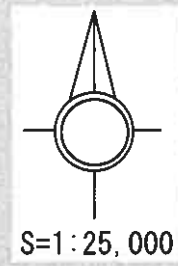
第7 附属資料

- 1 位置図（出所：国土地理院「25,000分の1地形図」） 1葉
- 2 法第14条第1項地図写 1葉
- 3 建 物 配 置 図 1葉
- 4 建 物 間 取 図 1葉

以 上

附属資料
1 位置図

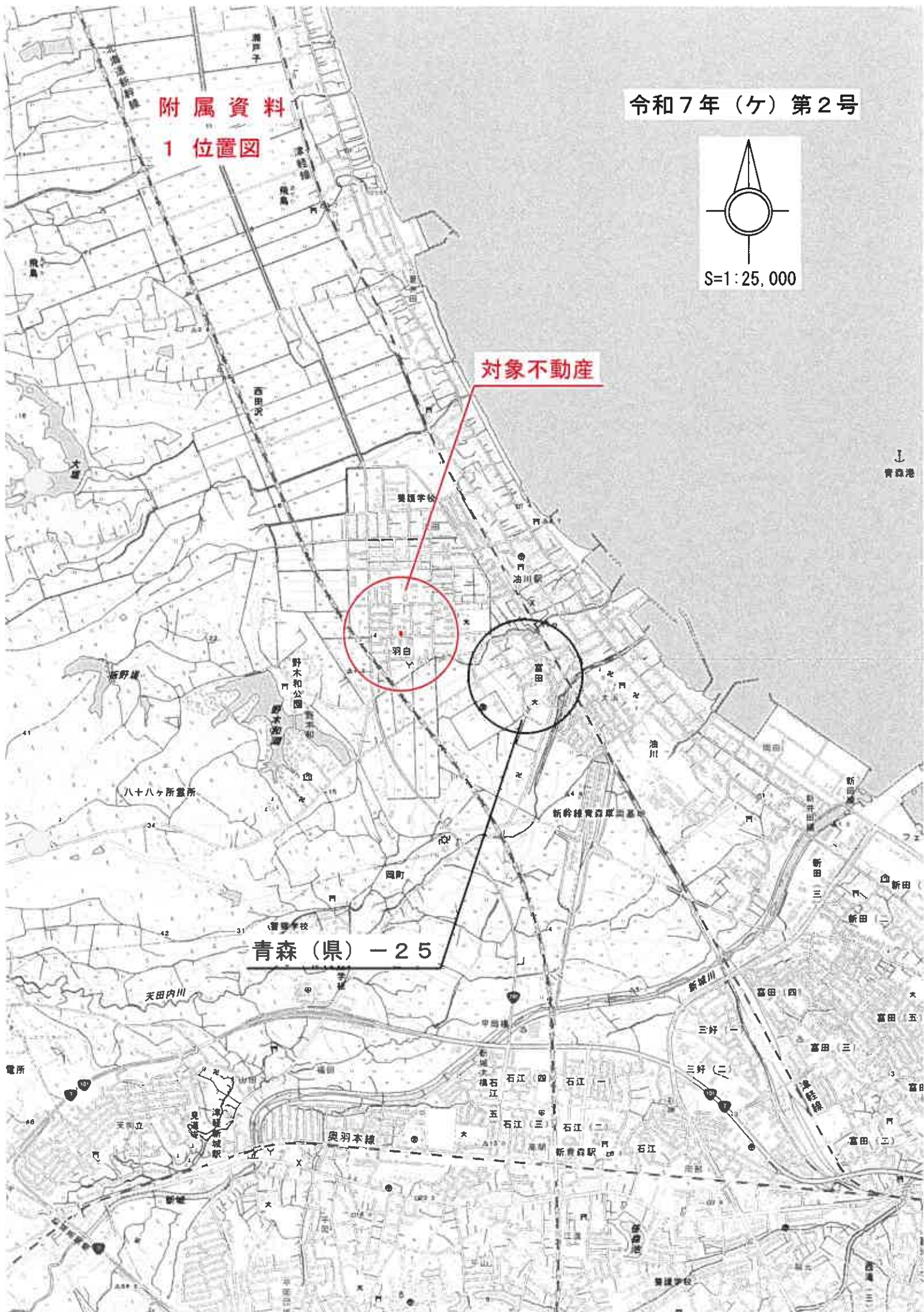
令和7年(ケ)第2号



対象不動産

青森港

青森(県) - 25

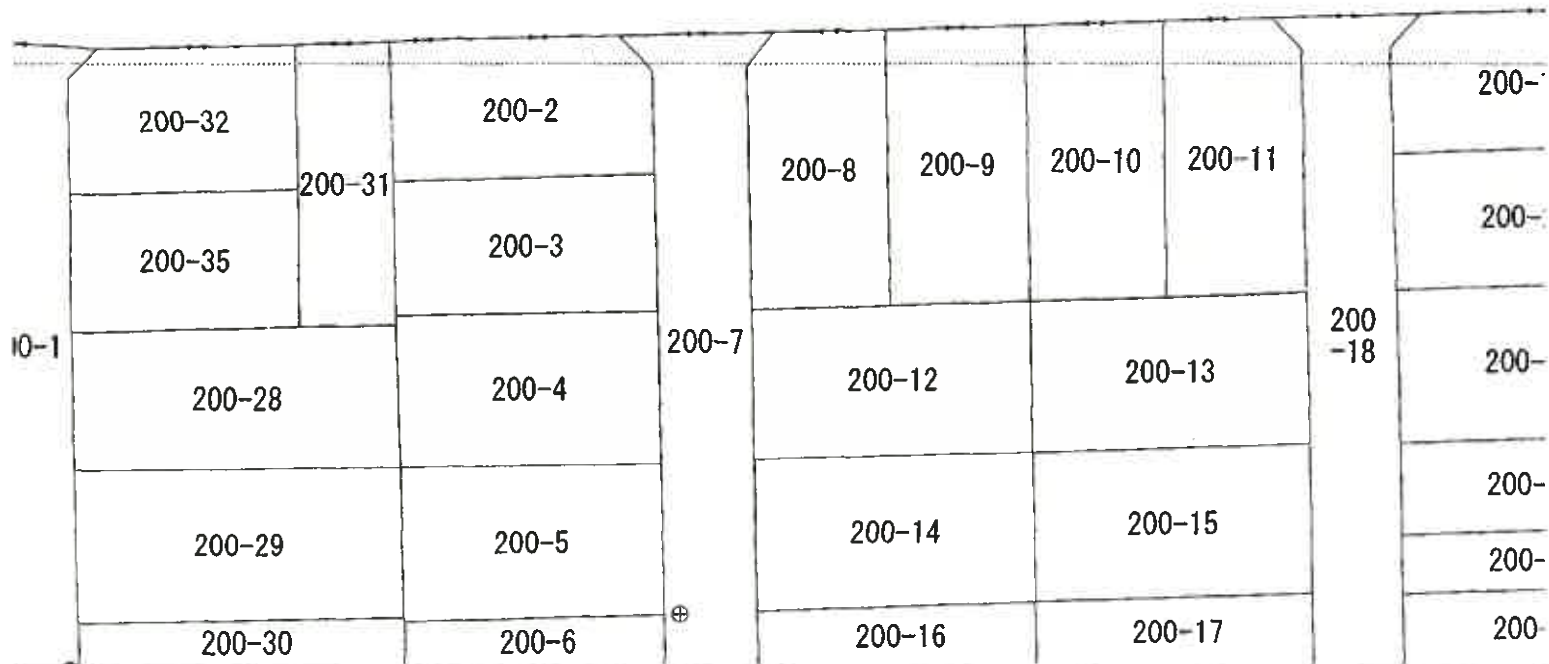
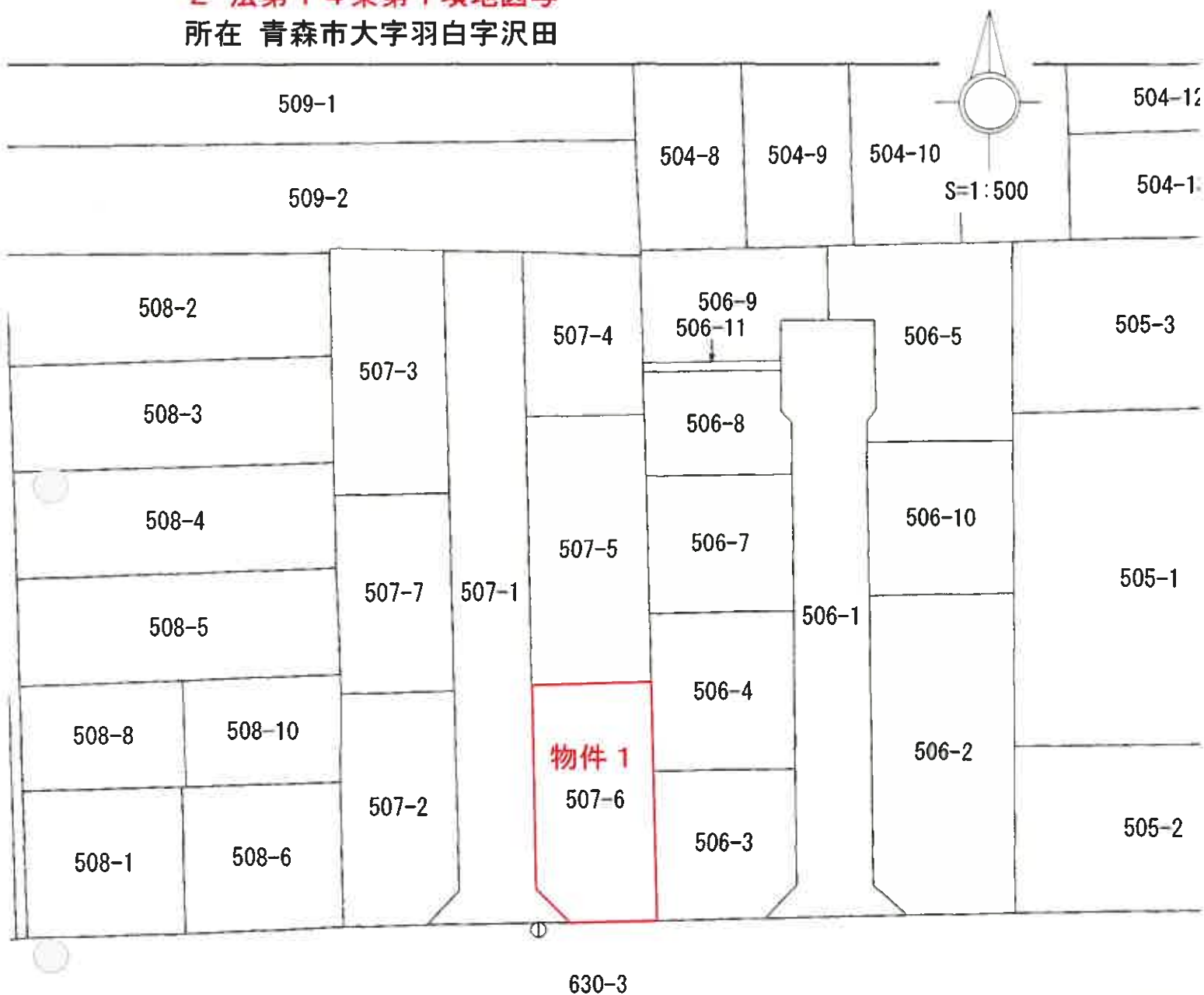


附 属 資 料

令和 7 年（ケ）第 2 号

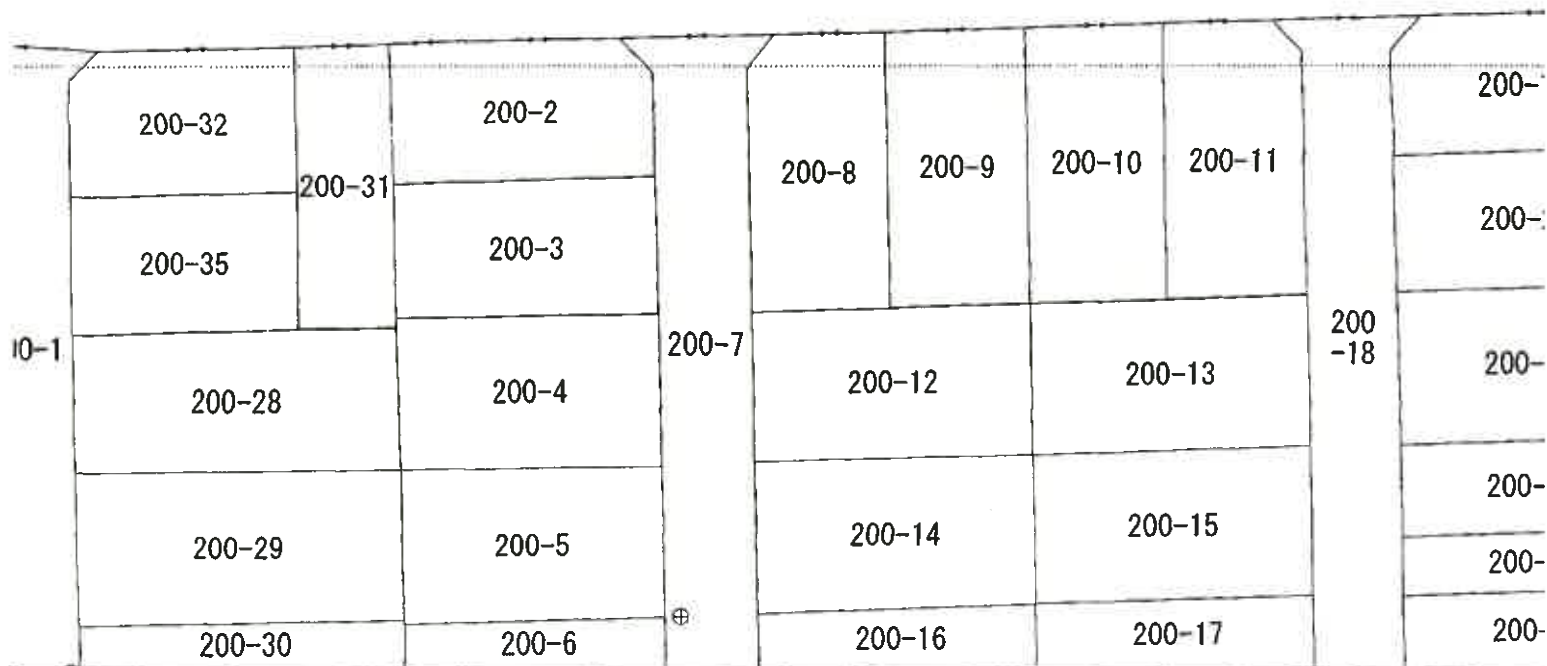
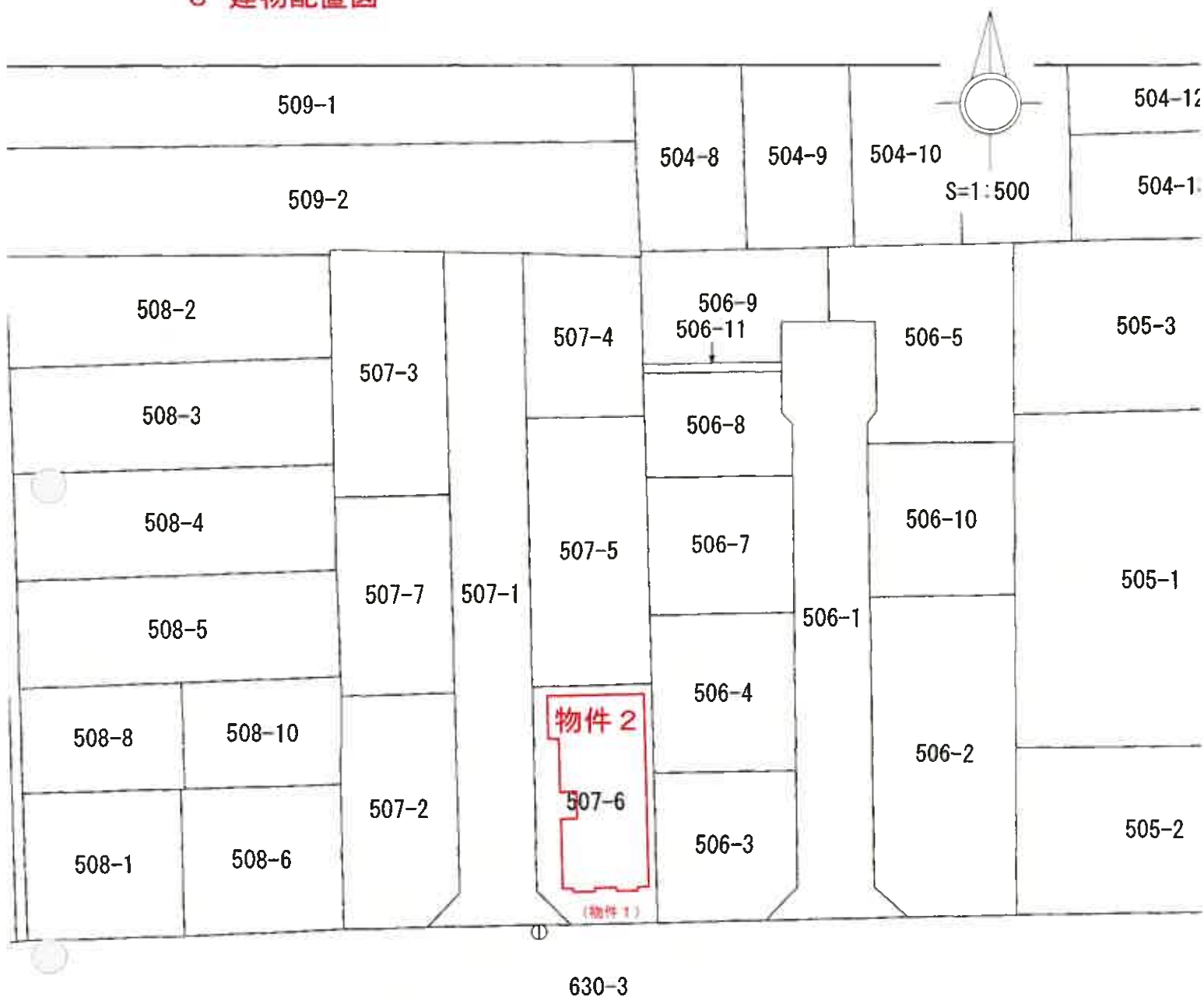
2 法第 1 4 条第 1 項地図写

所在 青森市大字羽白字沢田



附属資料
3 建物配置図

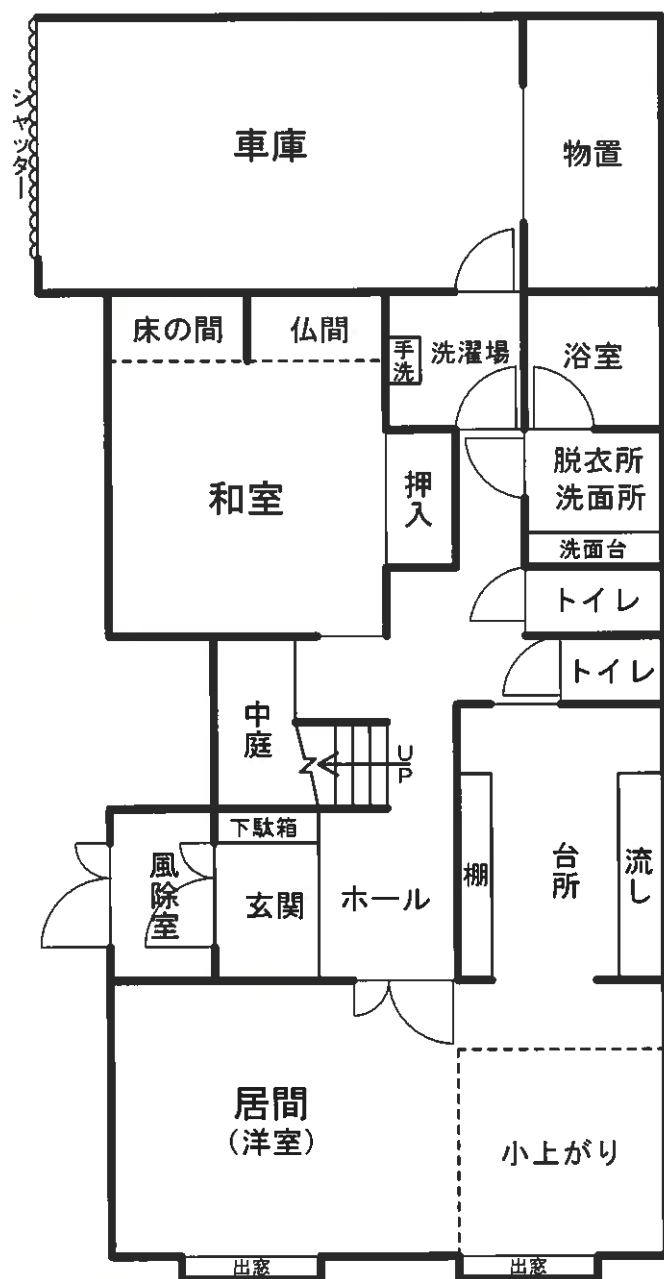
令和7年(ケ)第2号



4 建物間取図

物件2

1階



2階

